（様式第２号）

ＳＤＧｓ達成に向けた取組チェックリスト

・基本項目は23項目全てに，チャレンジ項目は23項目のうち5項目以上に具体的な取組を記載してください。
・「企業」や「社内」とあるものは，NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて，読み替えてください。
・これから取り組む項目については，取組内容の記載の前に，【予定】と記載し，これから取り組む予定の項目であることがはっきりと分かるようにしてください。

企業・団体等名（　鹿児島県信用保証協会　）

分類	ＮＯ	チェック項目	基本	ﾁｬﾚﾝｼﾞ	具体的な取組 （※事業者が記載する欄）	主なＳＤＧｓ（17のゴールと169のターゲット）関連項目																
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
組織体制	1	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有している。	●		・「基本理念・ビジョン・行動指針」の定着に向け，人事考課において各職員が理念等を意識した課題を設定して実践し，上司も理念等を意識した指導・アドバイスを行っている。 ・名刺裏面への印字やHP・保証月報への掲載等，広報活動を通じて理念等の周知に取り組んでいる。								8	9								17
	2	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し，法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している。	●		・コンプライアンス・プログラムに基づく研修の実施，コンプライアンス委員会による法令遵守等の検証，コンプライアンスに係る新聞等の情報を継続的に提供して，職員のコンプライアンス意識の浸透を図っている。																16	
	3	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署などの体制を整備している。	●		・担当部署（総務部総務課）において，企業活動が社会･環境に及ぼす影響について把握している。																16	
	4	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー（※）との対話により，自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し，適切に対応している。（※利害関係者：消費者，投資家等及び社会全体）	●		・金融機関や関係機関と定期的な情報交換を実施している。 ・各種相談窓口を設置しており，HP等において周知している。 ・HP上に業況報告書，ディスクロージャー及び保証月報等を開示するなど，情報開示に努めている。																16	17
	5	【社会的責任】 ・ＣＳＲ（Corporate Social Responsibility：企業の社会的責任）の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して，責任を持った対応に取り組んでいる。		●	―																16	
	6	【災害や事故などのリスクへの備え】 ・自然災害や事故などに備え事業継続計画（ＢＣＰ）を策定し，訓練や見直しを行っている。		●	・大震災等の災害に備え，事業継続計画に基づく訓練等を定期的に実施し，職員の危機管理意識の向上に努めている。									9		11		13.1			16	17
	7	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている		●	・アンケート調査等を通じて事業承継支援ニーズの把握に努めるとともに，金融機関等の関係機関と連携し，中小企業者等の円滑な事業承継支援を行っている。 ・事業承継を検討する中小企業には，外部専門家や事業承継等に係る保証制度の活用により，円滑な事業承継支援に努めている。								8	9								17
公正な取引	8	【贈収賄の禁止，公正な競争】 ・汚職・贈収賄の禁止及び不正な競争に関与しない方針を掲げ，社員に周知している	●		・職務上の地位の濫用や関係者との付き合いにおける禁止事項を規定等に明記しており，各部署における研修等で周知している。										10						16.5	
	9	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる。	●		・著作権等の侵害排除について，関係マニュアル等で規定している。								8.2 8.3	9								
	10	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。	●		・ホームページやディスクロージャーにおいて，当協会の個人情報保護宣言や個人データの安全管理に係る基本方針等を開示するとともに，漏えい等事案が発生した場合の対応策等を示した規程を定めている。																16	
	11	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー，事業パートナー等と，人権侵害の防止，生物多様性や生態系への悪影響の防止，倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し，共に取り組んでいる。		●	―					5			8		10		12	13	14	15	16	17
	12	【公正な貿易】 ・フェアトレード商品の調達に取り組んでいる。		●	―	1	2			5			8				12	13	14	15	16	17
人権・労働	13	【差別・ハラスメントの禁止】 ・性別，年齢，障がい，国籍，出自などによる差別や各種ハラスメントを防ぐ体制が整備され，社内で差別や人権侵害がないことを確認している。	●		・役職員の具体的行動規範として，差別的な言動やハラスメントを禁止するとともに，ハラスメントを防止し働きやすい職場を実現するために遵守すべき事項や管理上の措置を規程に定めている。				4.3 4.4 4.5	5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3						16.1 16.2 16.7	
	14	【ワークライフバランス】 ・働き方の見直し等により，過度な長時間労働を防止し，家庭と仕事の両立を図るためのワークライフバランスを推進している。	●		・令和4年度に認定を受けた「かごしま『働き方改革』推進企業」として，より働きやすい職場環境の整備を目指し，男性の育児休業や職員の有給休暇の取得促進等を掲げた一般事業主行動計画の定着に取り組んでいる。			3		5.5			8.5 8.8		10.3							
	15	【労働安全衛生】 ・業務中の事故等を防ぐため，安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。	●		・メンタルヘルスに関する研修会を実施し，職場内での理解を促進している。			3					8.8									
	16	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材（女性，外国人，障がい者，高齢者等）が，十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる。	●		・業務運営や昇進・昇格等において，人種，性別などの違いにより差別する制度は設けていない。				4.4	5.1 5.5			8.5		10.2 10.3						16.7	
	17	【人材育成】 ・適切な能力開発，教育訓練の機会を従業員に提供している。	●		・中小企業者等の多様なニーズに的確に対応できる職員の育成を図るため，関係機関や専門家による研修の実施，通信教育講座受講の奨励に加え，若手職員が自らテーマを設定し，研修内容を企画立案，実行する自主的な取組を支援している。 ・信用保証協会の業務に関係する国家資格(中小企業診断士など)の取得を奨励する資格奨励実施要領を定めている。				4	5.5			8	9								

（様式第２号）

ＳＤＧｓ達成に向けた取組チェックリスト

・基本項目は23項目全てに，チャレンジ項目は23項目のうち5項目以上に具体的な取組を記載してください。
・「企業」や「社内」とあるものは，NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて，読み替えてください。
・これから取り組む項目については，取組内容の記載の前に，【予定】と記載し，これから取り組む予定の項目であることがはっきりと分かるようにしてください。

企業・団体等名（　鹿児島県信用保証協会　）

分類	ＮＯ	チェック項目	基本	ﾁｬﾚﾝｼﾞ	具体的な取組 （※事業者が記載する欄）	主なＳＤＧｓ（17のゴールと169のターゲット）関連項目																
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
人権・労働	18	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず，同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している。	●		・同一賃金同一労働ガイドラインに沿った公正な待遇を行っている。					5.5			8.5		10.2 10.3							
	19	【健康経営】 ・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ，生産性の向上等に取り組んでいる。	●		・役職員の健康診断，人間ドック及びストレスチェックを実施し，2次検診の受診奨励やストレスチェックで高ストレスに該当した者の医師面談をフォローしている。			3					8									
	20	【ＤＸの推進】 ・ＩＣＴやＡＩを活用したデジタル化等のＤＸの推進により業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。		●	・平成25年に書類の電子化を開始しており，紙文書の減量化や業務の効率化に繋がっている。 ・信用保証申込の電子受付システム(紙文書から電子文書での申請)の利用普及に向けて取り組んでいる。								8	9.1		11	12					
	21	【労働環境改善に関する県の登録・認定】 ・労働環境改善に関する県の登録・認定を受けている。 （例）鹿児島県女性活躍推進宣言企業，かごしま子育て応援企業，かごしま「働き方改革」推進企業		●	・令和4年に「かごしま子育て応援企業」「かごしま『働き方改革』推進企業」の認定を受けている。			3	4	5			8		10							
環境	22	【廃棄物・有害化学物質の管理等】 ・関係法令に基づき適切に廃棄物や有害化学物質の管理及び処理に取り組んでいる。	●		・廃棄物等は，関係法令に則った適切な管理や処理に努めている。			3.9			6.3					11.6	12.3 12.4 12.5		14.1	15.1		
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど，自社のエネルギー使用量を把握し，その削減に取り組んでいる。	●		・定期的に電力や紙使用量を社内に公表するとともに，削減目標の達成に向けた社内ルールを周知している。							7.3						13				
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し，排出の抑制に取り組んでいる。	●		・公共交通機関の利用を促進するほか、公用車にハイブリット自動車を使用するなど、温室効果ガス排出の抑制に取り組んでいる。		2.4					7.2 7.3 7.a					12.4	13	14	15		
	25	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる（グリーン購入，かごしま認定リサイクル製品等）。	●		・エコマーク認定商品を使用している。 ・再生紙(トイレットペーパー・付箋など)の利用を推進している。 ・FSC認証紙の使用により、森林保全への貢献に努めている。									9.4			12.4 12.5	13	14	15		
	26	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している。	●		・№22～25、27に記載した事項等に取り組むことにより、廃棄物を減らす、あるいは適正な処理に努めることにより、生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮した事業活動を心掛けている。						6.6								14	15		
	27	【３Ｒの推進】 ・ごみを減らし，資源を有効的に繰り返し使うため，発生抑制（リデュース），再使用（リユース），再生利用（リサイクル）に取り組んでいる。	●		・再生紙の利用を推進している。 ・ペーパーレス化及び裏紙の使用を推進している。						6.3			9.4		11.6	12.2 12.4 12.5	13	14.1	15		
	28	【水の管理】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し，利用効率の改善に努めている。		●	・水道の使用量を把握するとともに，貯留槽を設置して，雨水をトイレに利用するなど，節水に努めている。		2.4				6.1 6.3 6.4 6.6 6.b					11.5			14.1 14.2 14.3	15		17
	29	【食品ロスの削減】 ・食品ロスの削減に取り組んでいる。		●	―	1	2				6.4						12.3		14	15		17
	30	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001，エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している。		●	―			3.9			6	7					12	13.3	14	15		
	31	【環境情報開示】 ・環境の取組に関する情報を正しく開示している。		●	―												12.6					
	32	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善や再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。		●	―							7.1 7.2 7.3 7.a		9.4				13.1 13.3				
	33	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる		●	―												12.2	13	14	15		
	34	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・植林等，持続的な森林利用への取組を推進している。		●	―						6.1 6.3 6.6			9.4		11.3 11.4 11.5	12.2	13		15		

（様式第２号）

ＳＤＧｓ達成に向けた取組チェックリスト

・基本項目は23項目全てに，チャレンジ項目は23項目のうち5項目以上に具体的な取組を記載してください。
・「企業」や「社内」とあるものは，NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて，読み替えてください。
・これから取り組む項目については，取組内容の記載の前に，【予定】と記載し，これから取り組む予定の項目であることがはっきりと分かるようにしてください。

企業・団体等名（　鹿児島県信用保証協会　）

分類	ＮＯ	チェック項目	基本	ﾁｬﾚﾝｼﾞ	具体的な取組 （※事業者が記載する欄）	主なＳＤＧｓ（17のゴールと169のターゲット）関連項目																
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
環境	35	【海洋ごみ】 ・プラスチックの使用削減等海洋ごみの削減や，海洋汚染の防止に貢献している。		●	・海洋プラスチック使ったボールペンをノベルティグッズに採用し，関係機関等に配付している。												12.2 12.5		14			
環境	36	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や，電気自動車や水素自動車などの環境に配慮した自動車の使用を促進している。		●	・役職員の通勤について公共交通機関の利用を促している。 ・現事務所に移転して以降，自転車通勤の割合が増えている。									9.4		11.2		13.1 13.3				
製品・サービス	37	【製品・サービスの安全性と品質確保】 ・製品・サービスの安全性や品質を確保する仕組みを構築している。	●		・保証審査業務において簡易審査の実施や申請書類の周知を徹底することにより、スピーディな審査に向けて取り組んでいる。 ・リードタイムの短縮のため、金融機関等からの申請書類を従来の紙ベースから電子文書への切り替えを進めており、より良いサービスの提供に向けて取り組んでいる。			3.9						9			12.4					
製品・サービス	38	【ユニバーサルデザイン 】 ・誰もが利用しやすいサービス提供や環境整備を行っている。	●		・現事務所では，スロープや多機能トイレの設置などバリアフリーに対応した環境整備を行っている。									9.1	10	11.7						17
製品・サービス	39	【社会課題解決】 ・社会課題を解決するための製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。		●	—	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
社会・地域貢献	40	【地域への参画】 ・自治活動や福祉活動，防災活動や寄付，ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。	●		・地元スポーツチームへの協賛や地域行事（お祭り等）への寄付を継続的に実施している。 ・本年10月7日に開催される「かごしま国体」の開会式に，職員から募集したボランティア24名がボランティア活動を行う予定。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
社会・地域貢献	41	【地域資源】 ・地域産物等の地域資源を積極的に利用（地産地消等）している。		●	・「かごしま新特産品コンクール」に協賛し，受賞作品からノベルティグッズを作成し，県内中小企業者等に配付するなど，地産地消に積極的に取り組んでいる。		2.3 2.4					7.3	8	9		11.a	12.3	13	14	15		17
社会・地域貢献	42	【インターンシップの受入れ等】 ・職場体験，インターンシップの受入れ，出前講座の実施など，地域の児童や学生に対し，学びの場を提供している。		●	・大学での出張講義やインターンシップを実施し，大学生を受け入れている。 （平成30年度から令和4年度までの大学での出張講義は延べ17回開催し，参加学生数は1,382人となっている。）				4				8.6		10.2							17
社会・地域貢献	43	【若者の地元定着等】 ・若者の県内就職を促進する取組を行っている。		●	・新規採用において，県内の学校を卒業した学生を積極的に採用している。				4.4				8.5 8.6									17
社会・地域貢献	44	【持続可能な観光の実現】 ・持続可能な観光（サステナブルツーリズム）の実現に寄与する取組を実施している。		●	—								8	9		11	12		14	15		17
社会・地域貢献	45	【条件不利地域の振興】 ・条件不利地域（離島や中山間地域等）の振興に寄与する取組を実施している。		●	—		2	3	4			7	8	9	10	11	12		14	15		17
社会・地域貢献	46	【移住・交流の促進と関係人口の創出・拡大】 ・地域外からの移住・交流の促進や，関係人口（※）の創出・拡大に寄与する取組を実施している。（※移住した「定住人口」や，観光に来た「交流人口」ではない，地域や地域の人々と多様に関わる人々）		●	—								8			11	12			15		17